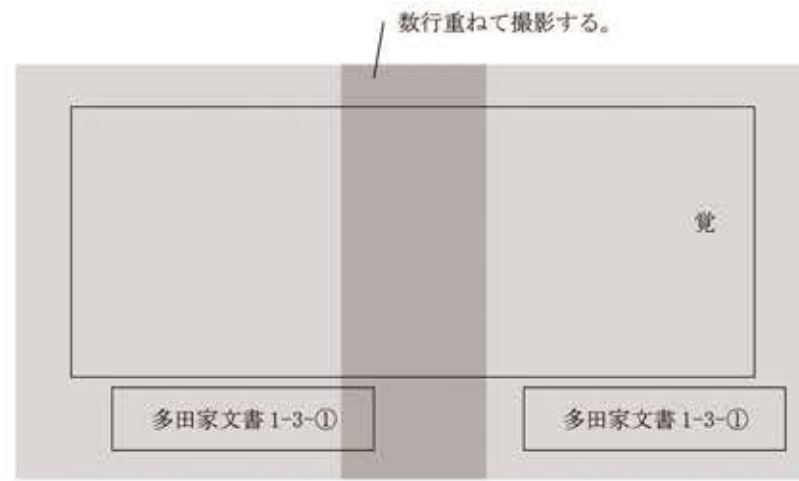
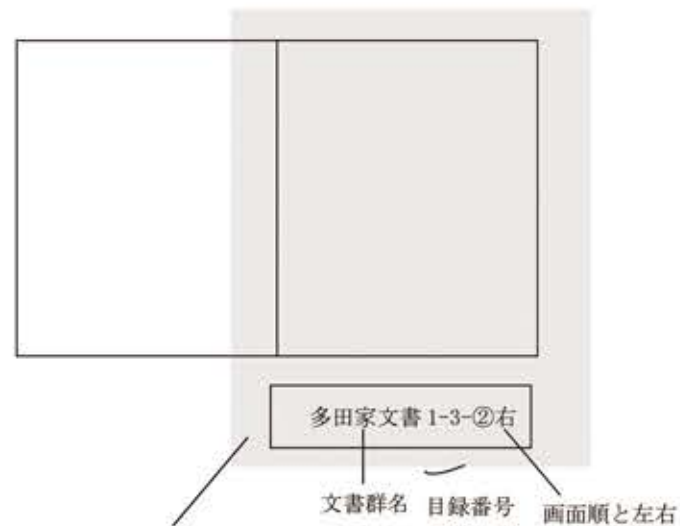


- 古文書に貼り紙や付せん等がある場合は、めくらない状態と、めくった状態で撮影する。めくれない場合はめくらない。
- 冊子などで一部分のみ撮影する場合は「中略」「前略」「後略」などの紙をあらかじめ用意して、必要な箇所古文書の上に置いて撮影する。
- 冊子の場合は表紙・裏表紙(文字がない場合も)、一枚もの場合は裏に字があればそれも、撮影する。一枚物の場合、折り畳んだ状態や包紙なども撮影する。また束や袋などで一括されている状態も撮影するとよい。細かい字や冊子の綴じ目に近い部分など読みにくい箇所は、ズームした画像も撮影しておく。



細長い一枚物の古文書を撮影する場合 (2分割)

冊子を撮影する場合



見開き全体で撮影すると  
字が小さい場合の撮影範囲  
前後の頁も古文書 1~2 行程  
度入れる